

3つの森のはじまり

川崎市では「市民健康の森」として緑の回復と創造に向けて、市民・行政の連携により「市民健康の森」を7区それぞれに作るよう提案されました。

宮前区では、1998年に市民・行政からなる「市民健康の森構想検討委員会」を結成、24回の検討会議をおこない、コンセプトとして、「里山の雑木林を中心とした自然環境を選ぶ」とし、①初山のとんもり谷戸（生田緑地の一部）、②菅生緑地、③野川緑地群の三地区に絞り込み、各ワーキンググループの構想案を作成、最終討議を行い、2003年菅生緑地が宮前区の「市民健康の森」と決定されました。

宮前区の市民健康の森は、「水沢森人（ミズサワモリンド）の会」を設立、森の開拓、造成、維持管理などを行う市民の会を立ち上げ、月1回の活動によりピオトープを作るなどしながら維持管理を行い雑木林の森に育てています。また、周辺の農地も市の緑地拡大計画により森の一部となり、里山の畑風景を含めた森として一つの景観となっています。

とんもり谷戸は、1996年に「飛森谷戸の自然を守る会」を設立、初山の八幡神社跡地を中心に森と川の維持や掃除をし、「甍」の再生を目指して月

1回の活動を続けてきました。また、尾瀬の片品村や、長野県の佐久市との交流を図る等積極的に森の維持を学び、現在は生田緑地の拡大に伴い、森の活動だけでなく、畑や田んぼの再生など仕事が増え、多くのイベントを計画、活動しています。

南野川ふれあいの森は、2004年3月「野川・南野川の森を体験しよう」と市民館生涯学習講座で集まった市民が実際の森を歩いてみて、森が荒れている、利用しやすくするにはどうしたら良いのかなどを発表し合い、近隣の市民自らの力で行えることはやっていこうと、有志数名で立ち上げました。そして、森の手入れを始め、「野川・は・あ・も」の誕生となりました。

3つの森とも、都市の近くにありながら自然に親しむことのできる場所として、市民に開放されています。ぜひ遊びに行きましょう。新しい発見があります。



現在の水沢の森

二十数年前の森

第18回宮前区フォトコンテスト作品募集

写真とメッセージで宮前区のいいところ撮り！

区の魅力を内外にアピールすることを目的としたフォトコンテストを開催します。撮影技術以上に写真の内容やメッセージ性を重視します。

入賞作品は区民祭当日に表彰式を行うほか、全ての応募作品を宮前市民館市民ギャラリーで展示します。入賞者には賞状と景品を贈呈します。応募期間
6月1日（木）から7月31日（月）（必着）まで

応募に関する詳細は、区役所などで置かれているチラシまたは区HPをご確認ください。
問合せ先 宮前区役所地域振興課
TEL 044-856-3125
区HP



まちづくり広場へのご意見・ご感想はこちらまで

（事務局）宮前区役所地域振興課
電話 856-3125
FAX 856-3280
E-MAIL 69tisin@city.kawasaki.jp
HP アドレス <https://www.miyamae-machikyoo.com>



【編集後記】 「一時停止違反です」「えー！！止まりました」「あれでは止まったとは言えません」 うーん、考えて見るとコロナの発生により国の台所事情は逼迫状態。国民の多大な反感を買うより簡単に『歳入金』になるのは交通違反かな？というわけで、横断歩道で立ち話はやめてください。楽しく会話は道ばたで。ドライバーは横断歩道に人が立ったら止まらなくてはならないのです。無視したときはまた違反切符切られます。私のお小遣いなくなります。(A.H.)



区民がつくる まちづくり広場 No.295 2023.7

編集・発行 宮前区まちづくり協議会

特集「宮前区の森」

宮前区内には「森」と言われる場所が3つあります
森は、市民が立ち上げ、運営・管理もしています

とんもり谷戸
●市営バス「初山」徒歩約5分

菅生緑地（水沢の森）
●市営バス「水沢一丁目」徒歩約10分
●小田急バス「美しが丘三丁目」徒歩約1分

南野川ふれあいの森
●東急バス「野川台」徒歩約20分
●東急バス「稲荷坂」徒歩約5分

水沢森人の会 HP

野川はあも HP

飛森谷戸の自然を守る会 HP

各森とも駐車場がないため公共交通機関をご利用ください

今月号の主な内容

- 1面 ・特集：宮前区の森「菅生緑地」「とんもり谷戸」「南野川ふれあいの森」
- 2面 ・特集：宮前区の森
- 3面 ・特集：宮前区の森
- 4面 ・3つの森のはじまり・第18回宮前区フォトコンテスト作品募集



次号予告

・まちづくり協議会では区内で活動している団体に資金面でも支援を行っています。
この資金支援について特集します。

水沢森人の会（菅生緑地・西地区 市民健康の森）

菅生緑地・西地区にある水沢の森は、川崎市宮前区の市民健康の森として指定され、「水沢森人の会」として、市とも協力しながら、市民ボランティア活動組織として22年間、里山保全活動を続けてきています。宅地開発、都市化が進む中、子どもたちに里山の自然に親しんでもらい、ふるさとを作っていきたい、そういった思いで活動してきました。

市民健康の森の名の通り、森林整備として樹木の伐採、草刈り、竹林整備、農作業など、その時々必要とされる作業で体を動かし、心地よい汗をかきながら、自然と戯れ、土に触れることで心身ともに皆さんリフレッシュしています。

早春には鶯やガビチョウの鳴き声が響き渡り、梅や山桜、果樹の木々の花も咲き始め、春の訪れを感じられる草花や、木々の芽吹きで眩しいほどの新緑に覆われています。夏の暑い日には森の木陰や竹林から流れる涼しい空気が心地良く、秋には赤く染まる紅葉街道もあり、



飛森谷戸の自然を守る会（生田緑地・初山地区）

生田緑地初山地区（とんもり谷戸）で活動している「飛森谷戸の自然を守る会」は1996年に発足、とんもり谷戸で楽しく自然環境に触れ、その大切さや保全の必要性を深く知ってもらう活動を行っています。今年で28年となります。

毎月第2日曜日（9時から昼ごろまで）が定例の活動日。皆さんといっしょに雑木林の下草刈りや川のゴミ拾いを行って里山（とんもりでは里都山と呼んでいます）の風景を守り、また田んぼでの稲つくりやダイコンやジャガイモなどを育てる農作業も行っています。自然観察会ではバッタやトンボなどを、夜の観察会では川崎国際ゴルフ場へ

入り、カブトムシやクワガタを採取しています。

親子で参加する「どろんこ教室」をはじめ、きのこクラブなど、泥いじりをしながら親子関係を深めてもらう活動もしています。春と秋には森の広場で音楽会も開催していて、この6月で43回目に



野川はあも（南野川特別緑地保全地区）

森…木がたくさんあって、少し薄暗くて、一人で足を踏み入れるのはためらわれる、蔵かなイメージでしょうか。私たちのフィールドである「南野川ふれあいの森」は、大きな木もたくさんありますが、長い年月をかけ人が手入れをして育まれた雑木林です。一人で、親子で、近所の友達とふらっと出かけられる、いわば日常にある森なのです。活動を始めた頃は林の中に竹が多く入り込み、暗く鬱蒼としていて、ふれあいの森とは名ばかりの人が寄り付かない藪でした。そこで、2、3年は、ひたすら竹を切りました。子育て中のメンバーは、子連れで参加、大人も子どももノコギリを持ちます。竹は木と違い、子どもでもがんばれば、

切り倒すことができ、しかも切った竹を子ども何人かで運ぶこともできるのです。1本の竹を切った達成感と、その場がぱあっと明るくなる体験は、野川はあもの原点なのかもしれません。竹切り、下草刈り、落ち葉かき、倒木処理などの森の手入れや、看板や柵の作成作業と共に欠かせないのは観察



活動日 毎月第3日曜日9～11時

近くにこんな溢れる自然と季節を感じられる場所があったのだと、心癒やされることと思います。定例活動は毎月第3日曜日（9時～11時）、会員の皆さんが集うひと時です。雑草や竹を刈って雑木林や竹林を整備したり、毎月の花ごみ調査を通して、四季折々の草花を知ることもできます。そのほかに「森の案内人」（パトロール）活動も実施しゴミ集めや公園利用者の案内などを、池班ではビオトープ池の整備作業も行っています。農作業班では作業を通して、里山の仕事を体験できます。森を訪れ、活動する会員も増えてきて、老若男女を問わず温かな交流が続いています。未来を担う子どもたちや若者など、幅広く多



くの人に森で自然に親しんでもらいたいです。まずは毎月の定例活動に来てみませんか？気軽に参加いただけたら幸いです。（水沢森人の会 陰山綾）

活動日 毎月第2日曜日9～12時

なります。生田緑地は都会に残る緑として大切な自然空間です。会の看板に「太陽と大地の恵み自然を大切にしよう！」とうたっています。ただ緑を守ると言っても、なかなか実感が湧かないものです。その場所で土に木に触れることで自然の大切さを感じ取れると思っています。小さい時に触れた土の感触は残っているものです。森や小川で自由に遊んでください。でも飛森の自然を守るためには、動植物を大切に、柵や積石を壊さないなど森の掟があります。掟を守って楽しく遊びながら自然の大切さを学び、それが大人となり受け継がれることを願っています。



頑張り過ぎずに、ゆっくり&ゆったり楽しく、とんもり谷戸の緑の中で多くの皆さんに過ごしていただきたいです。（飛森谷戸の自然を守る会 会長 高木一弘）

活動日 毎月第1日曜日 10～15時、第4土曜日9時半～12時

の時間です。「はあもビンゴ」というゲームで毎月様々な生き物を観察し、森を守り育てるヒントにしています。こんな活動を続け、野川はあもは、来年5月に20歳を迎えます。ここ数年は、台風による倒木や幹折れ、ナラ枯れの発生による大半のエリアへの立入り禁止、コロナ禍など思わぬ出来事が続きましたが、季節が巡れば、植物や虫、鳥などにいつものように出会えて、励まされました。たくさんの命が育まれる南野川ふれあいの森がここにあり続け、そして森の命が巡るのと同じように、今の子どもたちが親となり、子連れで再び活動に参加する、そんな未来が続いたら最高だと夢見ています。「はあも」という名前は、はぐくむ、



あそぶ、もりです。人と緑、まちと緑のはあもに一（調和）を目指して、一緒に森で過ごしましょ！年齢も住まいも問いません。気軽に活動日（第1日曜と第4土曜）に遊びにきてください。（野川はあも 会長 伊藤菊代）

宮前区文化協会「こども文化芸術体験」

小学生のための、茶道、生け花、三味線、大正琴など伝統文化・伝統芸能の無料体験講座です。

日時 7月24日(月) 10時～15時

申込 申込フォームで受付。

https://forms.gle/sXG87gX29Bb6Fhww5

(応募者多数の場合は抽選)

場所 宮前市民館

締切 7月18日(火)



プログラムはこちらからご確認ください。

宮前区文化協会「夏休み親子講座」

夏休みの自由研究に♪大人の方だけの参加も歓迎します！

7月28日(金) 13時半～15時半	①「テーブルで楽しむ茶道」	500円	
7月28日(金) 13時～15時	②「カラオケ教室」		
8月1日(火) 13時半～15時半	③「きもの着付け」		
8月7日(月) 13時半～15時半	④「お抹茶一服体験しませんか」	500円	
8月7日(月) 13時半～15時半	⑤「いけばなってなに？」	材料費1,000円	
	⑥「夏の花でアレンジを」	材料費1,000円	
	⑦華道「リース」	材料費 800円	
	⑧「サマーリース作り」	材料費1,000円	定員各10人

【申込】①②いずれかの方法で ※お申込み多数の場合は抽選

①往復はがきに、希望講座、郵便番号、住所、氏名(ふりがな)、電話番号を明記の上、下記の宛先まで。

②申込フォームから <https://forms.gle/3mFaBomZXiwuwwy28>
宮前市民館にチラシを配架していますので、そちらもご覧ください。

【宛先】〒216-0006 宮前区宮前平2-20-4 宮前市民館内 宮前区文化協会 宛

【締切日】7月20日(木) 必着

【問い合わせ】宮前区文化協会事務局

電話：044-888-3911 FAX：044-856-1436 (金曜10時～15時)



宮前市民館ギャラリー

展示期間	催し物	団体名
6月9日～ 6月13日	宮前区老人会作品展	宮前区老人会
6月30日～ 7月2日	造形教室 アトリエチビ作品展	造形教室 アトリエチビ
7月7日～ 7月9日	みやまえ 子育てフェスタ 「子フェスタ広場」	宮前市民館
7月14日～ 7月19日	教科書図書展示会	教育委員会 総合教育センター
7月28日～ 8月2日	宮前区原爆と平和展	原水爆禁止 宮前区協議会



※新型コロナウイルスの影響を考慮し、流行状況によっては掲載内容に変更がある可能性があります。
※最新の開館情報については、ホームページ又はお電話にてご確認ください。

次の発行は9月1日です



発行：川崎市宮前市民館 / 第249号 令和5(2023)年7月1日

宮前市民館は、社会教育法に基づき、市民の皆さんの自主的な学習・文化活動を支援する川崎市の生涯学習施設です。各種講座の開催や、会議室の貸出などを行っています。

申込・問合せ 宮前市民館
電話 044-888-3911
FAX 044-856-1436
〒216-0006 川崎市宮前区宮前平 2-20-4
ホームページは www.city.kawasaki.jp 検索
又は E-mail: 88miyasi@city.kawasaki.jp



宮前親子学級 —学びあおう 育ちあおう—



制限のあった生活から解放されてほっと一安心♪
学級を通して、子育て中の不安や悩みを共有できる「心ほかれる繋がり」を一緒に作りませんか？

期間 9月7日～12月14日 毎週木曜日 全14回(11月23日を除く)

時間 10時～12時

会場 宮前市民館

対象 平成31年4月2日～令和4年9月1日生まれの第一子の保護者 20人

保育 別室保育 8人(歩行が確立している1歳以上・先着順)

費用 雑費 200円

保育利用の場合、子ども1人につき保険に係わる費用 800円

申込 7月18日(火) 10時から直接またはホームページで(先着順)



プログラムはこちらからご確認ください。

市民自主企画事業

長崎被爆体験を聞いて平和を考える

広島・長崎原爆投下から78年が経つ現在、ロシアによるウクライナ侵攻で、世界は再び、核兵器使用の脅威にさらされています。被爆体験のある区民の「生きること、背負ってきたこと」に耳を傾け、「未来ある若い人たちに残したい平和」を探っていきましょう。

日時 8月5日(土) 10時～12時 開場 9時45分より

場所 宮前市民館

対象 市内在住・在勤・在学で、関心のある方 50人

申込 7月●日(●) 10時から直接、電話、ホームページで。(先着順)

宮前市民館メールマガジン登録方法：

- ①「t-kawasaki@sg-p.jp」に空メールを送信
- ②返信されたメールに記載されたURLをクリック
- ③利用規約確認後、「宮前市民館メールマガジン」を選択→登録情報を入力→「登録ボタン」をクリック

市民自主企画事業

Let's Enjoy Your Song ～みんなでうたおう!!～

講師から「誰もが口ずさんだ歌」の背景にあるエピソード・秘話などを学び、参加者同士の交流を図ります。歌を通して参加者同士の交流をもって、明るく前向きに心を保てるよう元気良く歌を楽しみましょう。

歌唱は認知症予防に効果があるといわれ、様々な学習に興味を持つきっかけにもなります。歌をいろいろな切り口から見ることにより、新発見と脳の活性化につなげましょう。

日 時 9月12日、10月10日、11月14日、12月12日、1月9日、2月13日の火曜日
10時～12時 全6回

場 所 宮前市民館 大会議室

対 象 関心のある方 80人

費 用 無料

申 込 往復はがき（7月31日の消印有効、1人1通）

※往復はがきの往信用の裏面に

（1）お名前（ふりがな）（2）郵便番号、住所（3）電話番号（4）年齢（年代）

返信用の表面にご自身の郵便番号、住所、氏名をご記入ください。

返信用の裏面は市民館で結果を印刷するため、記入しないでください。

宛先：〒216-0006 宮前区宮前平2-20-4

宮前市民館「レッツ・エンジョイ・ユア・ソング」宛



スマホボランティアによる

スマホ相談会

スマホの基本操作、LINE、カメラなどの相談に乗ります!!

日 時 8月3日(木)

①13時半～ ②14時10分～ ③14時50分～ 各回30分

会 場 宮前市民館 第4会議室

対 象 各回 8人

費 用 無料

申 込 7月19日(水) 10時から電話で(先着順)

申込時に、お名前・年代・連絡先・相談内容・スマホの種類、形式を伝えてください。

市民自主学級

宮前を知ろう 歩こう 楽しもう

宮前区は市内でも比較的的自然に富み、歴史的な遺産も存在しますが、人口流入も多くそれらが失われつつあります。仲間とともに町の文化を知るとともに、健康増進のために歩きながら現地見学をして、参加者同士で交流しながら楽しく学んでみませんか。

日 時 9月3日、17日、10月1日、11月12日、26日、12月10日の日曜日(予定)
10時～12時、全6回

場 所 宮前市民館 ほか

対 象 市内在住・在勤・在学で、関心のある方 30人

費 用 無料。但し保険料・資料代として●●●円が必要。

申 込 8月●日10時から直接または電話で。(先着順)

日本語ボランティア入門研修

地域で暮らす外国人市民に、日常生活に必要な言葉や習慣等を伝えることで、お互いの文化を共に学び合うボランティア活動をしてみませんか？活動は基本的に日本語で行うため、外国語の力は必要ありません。

日 時 8月25日～10月13日 金曜 第1・2・3・4・8・9回 14時～16時
第5・6・7回 10時～12時 全9回

場 所 宮前市民館 視聴覚室

対 象 研修終了後に宮前市民館の日本語学級でボランティア活動を考えている方
(金曜日の10時～13時頃に活動中)

定 員 15人

費 用 無料

申 込 7月19日(水) 10時から直接、電話、ホームページで。(先着順)

みやまえ子育てフェスタ2023

プレイベント

出演：フェリーチェ・マム

0歳からのファミリーコンサート
ソプラノ3人とピアノによる0歳から楽しめる
家族のためのコンサートです!

日 時 8月5日(土) ①14時～ ②※15時半～

会 場 宮前市民館 大会議室

対 象 ①100人 ②50人

※配慮の必要な方優先。スペースを広く取り、ゆったり鑑賞いただける回です。

申 込 ①当日市民館にて入場券を配布します(先着順) ②●日より市民館HPにて受付(先着順)

COLORS
FUTURE!
ACTIONS
KAWASAKI 100th



Colors, Future!
いろいろって、未来。
川崎市

かわさき3Rニュース

～ごみ減量 未来へつなげる エコ暮らし～

第48号

令和5年6月発行



かわさき3R推進キャラクター
かわるん

7月1日から粗大ごみ処理手数料を改定します

再掲載

令和5年2月発行の「かわさき3Rニュース」でもお知らせしていますが、改めてご案内いたします。

1 背景

川崎市では、「使用料・手数料の設定基準」(平成26年7月策定、令和元年11月改定)を策定し、特定のサービスを利用する方と利用しない方との負担の公平性・公正性を確保するため、「受益と負担の適正化」の取組を進めています。

このたび、サービス提供に要するコストや利用状況等の変化や、令和元年10月の消費税率引上げに合わせた消費税相当分の料金引上げをこれまで行っていないことを踏まえ、次のとおり手数料の改定を行います。

2 改定内容

粗大ごみの処理手数料

種類	現行	改定額	品目例
長さが30cm以上50cm未満で全部又は一部が金属のもの	200円	300円	炊飯器、照明器具、ラジカセ、ビデオデッキなど
長さが50cm以上180cm未満	500円	600円	いす、脚立、自転車など
長さが180cm以上で幅が10cm未満			カーテンレール、釣竿など
長さが180cm以上で上記以外	1,000円	1,200円	収納棚、ソファなど

3 改定時期

令和5年7月1日

※令和5年6月30日までに申し込みされたものは、現行の手数料にて処理します。

また、料金改定に伴い、既存の200円券及び500円券に加え、100円券の取り扱いを開始します。

使えるモノは捨てる前にジモティースポット川崎へ!



まだ使える不要品を持ち込みできます(要予約)。

川崎市と株式会社ジモティーが、リユースを促進し、ごみの減量を図ることを目的として、実証実験を行うスポットです。



住所 多摩区宿河原 6-37-18-102

営業日 平日、土曜日、日曜日
(火曜定休・年末年始休み)

営業時間 9:00-17:00

営業期間 ~2024/3/31(予定)

- 注意事項**
- ・災害等の不測の事態などの場合に、予告なく内容、実施期間、営業時間を変更する場合がありますので、ご了承ください。
 - ・他の方が気持ちよく使える状態にないものなど、他の方へのお譲りが難しいと判断される場合、お持ち返りいただくことがあります。
 - ・スポットの敷地内外にかかわらず、車両などによる事故等に関しては、市とジモティーは一切責任を負いません。

サービスの詳細や対象品目・予約方法等は

ジモティースポット川崎

検索

そのほかのリユース連携事業者サイトについては

川崎市 粗大ごみのリユース

検索

【問1】中身が使い切れないスプレー缶はどのように出したらよいですか？(答えは3ページ下)

①穴をあけてから出す ②「中身入り」と書いて出す ③そのまま出す

廃棄物減量指導員の活動について

川崎市では、町内会・自治会等の住民組織から推薦いただいた方に、「廃棄物減量指導員」というボランティアリーダーとして地域で活動していただいています。活動内容は以下のとおりです。

- ①ごみ減量の普及啓発に関すること
ごみ減量の重要性、効果、具体的な減量方法等についての普及啓発
- ②リサイクル活動の実践指導に関すること
資源集団回収等のリサイクル活動の活性化
- ③排出方法の順守指導に関すること
分別排出方法や排出日の順守についての指導
- ④廃棄物行政に関する意見及び情報の提供に関すること
区廃棄物減量指導員連絡協議会への出席等

YouTube動画

「川崎市コミュニティチャンネル」でも取組が紹介されています



地域一体となって、ごみの減量とリサイクルの推進に意欲的に取り組みましょう。

ふれあい出張講座を開催しています

身近なごみについて考える環境教育・学習の取組として、町内会・自治会などを対象に「ふれあい出張講座」を開催しています。

ごみの正しい分け方、リサイクルの大切さなどについて、お住まいの地域を担当する生活環境事業所の職員がお伺いし、講座を行います。お申込みは各生活環境事業所までご連絡ください。



ごみ収集車などを使って職員が分かりやすく説明

【講座内容の例】

- ・廃棄物処理事業概要の説明
- ・分別ゲーム
- ・ごみ収集車を使用した収集作業実演
- ・分別紙芝居・分別クイズ など



大人気の「かわるん」が来ることも



講義形式でも対応可能

毎月実施!

路上喫煙防止・ポイ捨て禁止キャンペーンのお知らせ



川崎市では、ポイ捨てのないきれいなまちを目指し、毎月各区の主要駅にて「路上喫煙防止・ポイ捨て禁止キャンペーン(清掃活動)」を実施しています。詳しい場所や日程は、Twitter「川崎市ごみゼロ・環境情報」、「川崎環境ポータルサイト」などでお知らせします。

- ※朝8時前後に駅前に集合し、清掃活動を行います。
- ※清掃活動に必要な物品(ベスト、火バサミ、軍手、ごみ袋)は用意しますので、気軽にご参加ください。

Twitter ▶



ポータルサイト ▶



5月30日ごみゼロの日には「春のポイ捨て禁止・路上喫煙防止キャンペーン」として100人以上が参加しました!

【問2】 ミックスペーパーとして出せるものはどれでしょうか。(答えは2ページ下)
 ①ティッシュ箱などビニール付の紙 ②ホチキス針付の紙 ③レシートなどのカーボン紙

かわさきエコ暮らし未来館 夏の環境教室のお知らせ

今年もかわさきエコ暮らし未来館の夏の環境教室『ecoフェス』を開催します！
 工作や実験を通じて、環境やエコについて親子で楽しく学べるイベントです。メガソーラー・浮島処理センターの見学や、JERA川崎火力発電所のオンライン見学なども実施します。各プログラムは要予約です(一部を除く)。



◆日時: 8月5日(土)、8月6日(日)、8月8日(火) 9:00~16:30 ※8月7日(月)は休館日です。

◆申込方法: かわさきエコ暮らし未来館あて電話(TEL 044-223-8869)にてお申込みください(先着順)。7月15日(土)9:00~受付開始。

各プログラムの詳細は、かわさきエコ暮らし未来館HPよりご確認ください。<https://eco-miraikan.jp/>



昨年の様子

◆問い合わせ: 環境局 脱炭素戦略推進室 電話 044(200)3871 FAX 044(200)3921

王禅寺エコ暮らし環境館 夏休み環境教室のお知らせ

麻生区の王禅寺エコ暮らし環境館では、小学校等の夏休み期間を利用して、次のとおり「夏休みの環境教室」を開催します。様々なイベントがありますので、ぜひご来館ください。

◆開催期間: 7月29日(土)~7月30日(日) ◆参加費無料

◆開催時間: 10:00~15:00(開館時間: 9:00~16:30)

イベント名/実施日	7/29	7/30
リサイクルワークショップ(都市鉱山から生まれた銀粘土でキーホルダー作り)(事前予約制)(※1)	○	○
リサイクルミニ工作教室(牛乳パックで竹とんぼを作ろう!)(事前予約制)(※1)	○	○
手選別体験(当日先着順)	○	○
マイクロプラスチック映像上映	○	○
マイクロプラスチック展示	○	○
スタンプラリー	○	○
スケルトン車展示・ごみ投入見学	○	-
分別釣りゲーム	○	○
こども環境絵画展	○	○
物々交換会(入場順抽選制)(※2)	○	○
SDGsパネル展~みんなの未来をしよう~	○	○
おもちゃ病院(事前予約制)	○	○
資源化処理施設探検バスツアー	-	○
ウィンドサーファーと楽しもう! 海のクリーンアップとキャップアート!!	○	-



リサイクルワークショップ



スケルトン車展示・ごみ投入見学

環境館HPはこちら▶



※1: 応募締切 7月20日(木)16:30まで 応募者多数の場合は抽選になります。

※2: 出品物持込受付 7月25日(火)16:00まで

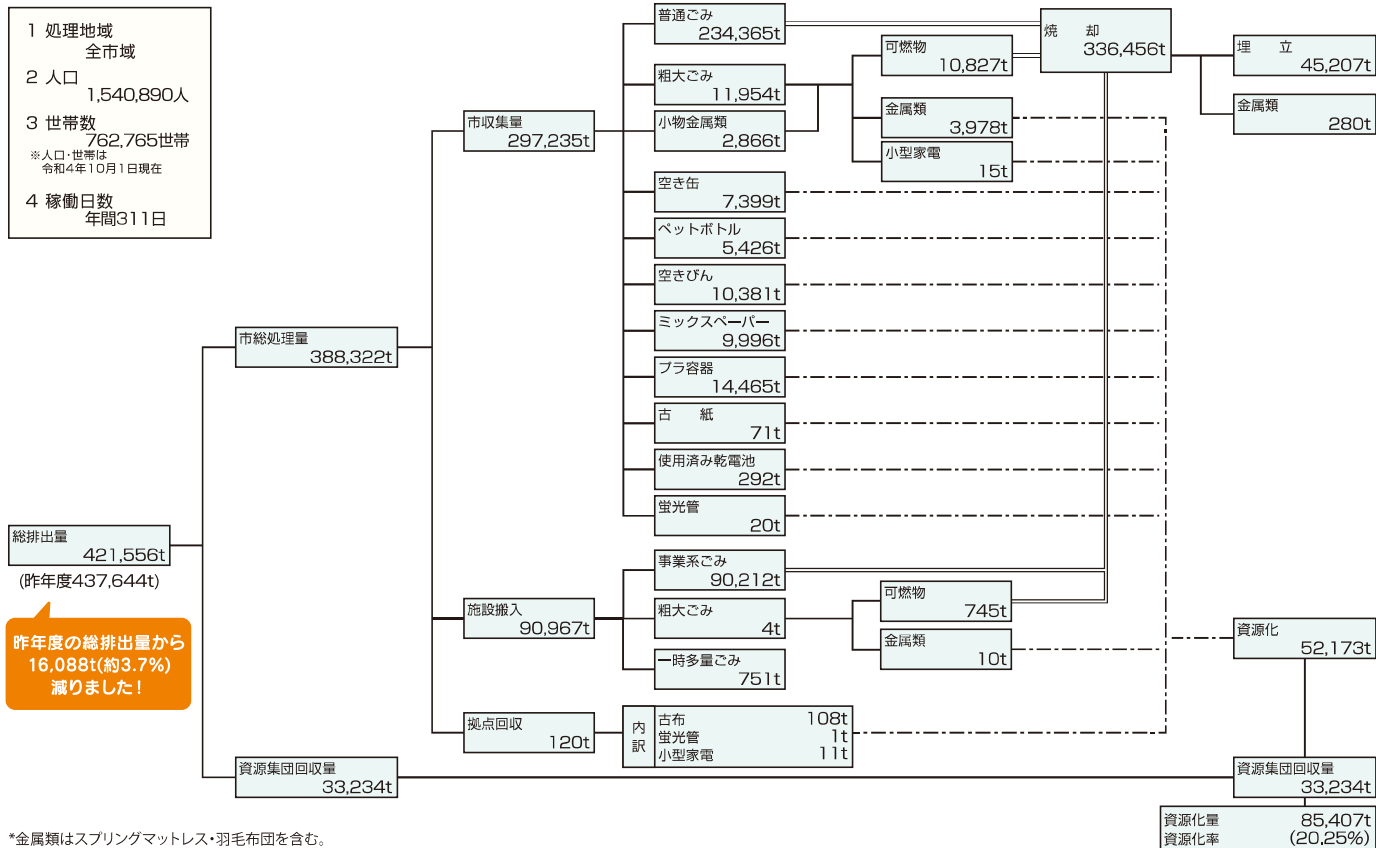
各イベントの開始時間や予約方法等の詳細については、施設HPをご覧ください。電話等でお問い合わせください。

問い合わせ: 王禅寺エコ暮らし環境館 電話 044(712)4637 FAX 044(712)4638
 住所 麻生区王禅寺1285番地 HP <https://www.eco-kankyokan.jp/>

【問1】の答え…② どうしても使い切れない場合は、穴をあけず、「中身入り」と書いて小物金属として出してください。車両火災の原因になりますので、そのまま出すことはやめてください。

集積所は利用者が協力してきれいに使い、環境美化を保ちましょう。

令和4年度 川崎市のごみ処理実績(速報値)をお知らせします



フォローワー800人突破!/ 環境局公式ツイッター

「川崎市ごみゼロ環境情報」

地域のまち美化・清掃活動や川崎市の廃棄物についての情報について発信しています。

ごみ拾い活動を活性化させるため、市で実施する活動の案内や、市内団体の活動をお知らせしています。

また、ごみの分別についての豆知識、環境イベント、生活環境事業所や処理施設の情報や、災害や事故での収集状況の遅れなどもツイートしています。



環境局公式ツイッター

10,000以上の品目から検索可能!/ ごみ分別アプリ

「川崎市ごみ分別アプリ」は資源物とごみのさまざまな情報を発信しています。

「ごみの出し方がわからない」こんなことはありませんか?

そんなときは、川崎市ごみ分別アプリをご利用ください。App Store(iOS)、Playストア(Android)から無料でダウンロードできます。

資源物とごみのキーワード検索、収集日をお知らせするアラート機能、豆知識、3Rクイズなどさまざまな情報を発信します。ぜひ、ご利用ください。



インストールはこちらから



App Store



Google Play

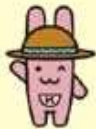


防ごう!! 熱中症!! 3つの予防習慣で!!



1. 暑さを避けよう!

- ◆日傘・帽子を使おう!
- ◆屋外活動はこまめに休憩を!
- ◆風通しのよい服装を!

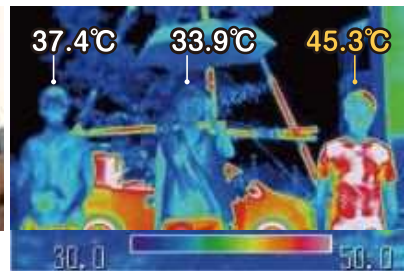


はっぴーちゃん

マスクをしていて暑さを感じる場合は、適宜マスクを外しましょう。

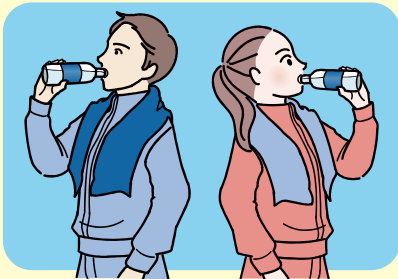


帽子 日傘 なし
気温:32℃ 天候:晴れ



- 日傘使用では、日傘なしに比べて頭頂部が11.4℃低い。
- 帽子使用では、帽子なしに比べて頭頂部が7.9℃低い。

2. のどが渇かなくてもこまめに水分補給!

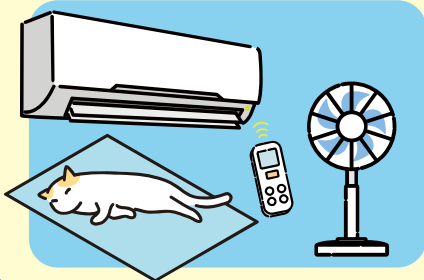


- ◆寝る前と起床後にコップ一杯の水を!
- ◆1日1.2L*程度が目安!
- ◆汗を多くかく時は塩分補給も!

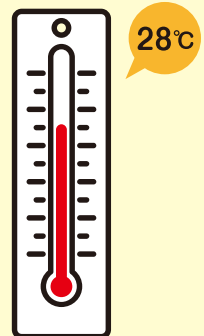


*「熱中症環境保健マニュアル2022(環境省)」から引用

3. 部屋の温度や湿度を確認!



- ◆室温が28℃を超えないように!
- ◆天気予報で気温を確認しよう!
- ◆蒸し暑いと感じる時は要注意!



データで熱中症リスクを正しく知ろう!

熱中症リスクが増加! 高齢者は特に注意!

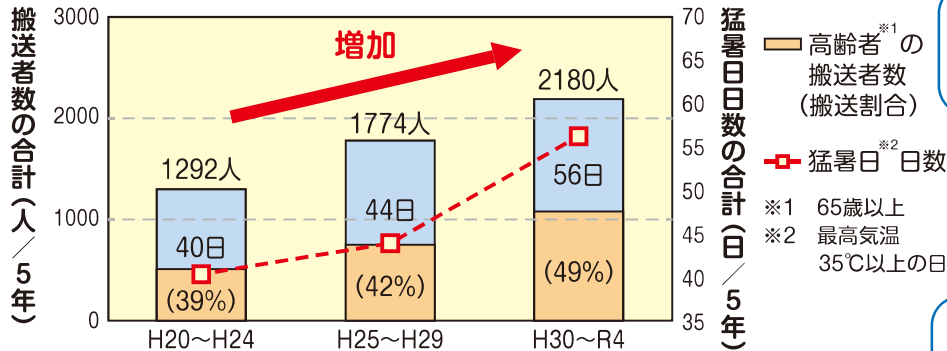


図1 市内における熱中症救急搬送者数と猛暑日日数の5年ごとの推移
(平成20年~令和4年の5~9月集計)

猛暑日日数と搬送者数が
増えているよ!



太助

最近では搬送者の
約半数は高齢者だね!

暑さ慣れていない梅雨明け直後は特に注意!

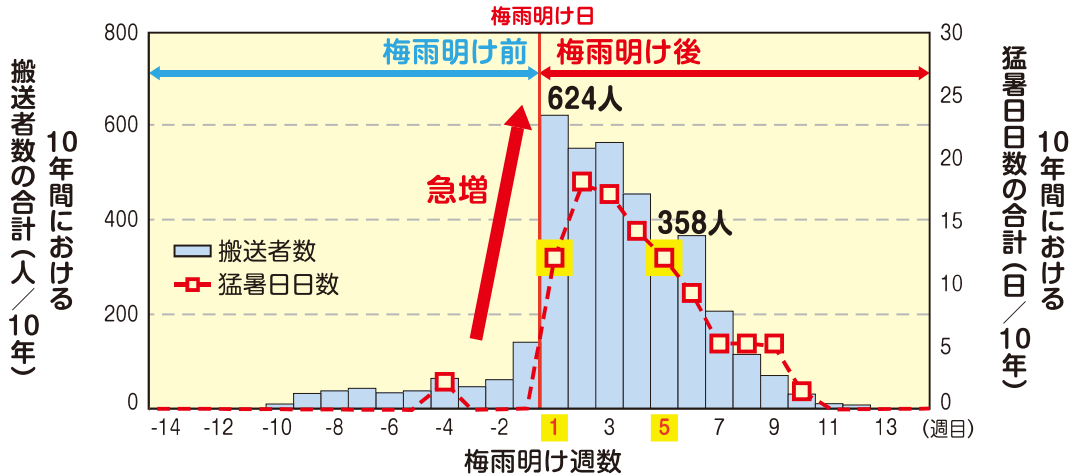


図2 市内における梅雨明け前後の1週間ごとの搬送者数と猛暑日日数の推移
(平成25年~令和4年の5~9月集計)

梅雨明け1週目と5週目では、
猛暑日日数は**同じ**だけど、
搬送者数は**1週目**の方が
かなり多いね!



暑さ慣れていないから、
梅雨明け1週目は搬送者数が
急増しているね!

1日の中では、
11時台と15時台に
搬送者数が増加する傾向にあるよ!



これらの時間帯を意識して、
早めに休憩をとろう!

データに基づく熱中症予防の動画や調査結果をホームページで公開中!



動画の視聴はこちらから

川崎市環境総合研究所チャンネル



調査結果の詳細はこちらから

川崎市気候変動情報センター

昭和56年以前に建てられた 木造住宅にお住いの皆さんへ

今年に関東大震災から100年 次の大地震が来る前に備えましょう

川崎市では**無料の診断士派遣**や**耐震改修等の助成制度**があります。
今年度中の制度利用をお考えの場合は、**お早めにご相談ください。**

支援制度① 木造住宅耐震診断士派遣制度

川崎市が**無料で耐震診断士を派遣**し、住宅の耐震性について調べます。調査後、**診断結果**と**耐震改修にかかる概算費用**を報告書にまとめ、その内容について診断士がご説明いたします。建て替えやリフォームを検討中の方もご活用ください。お申込みは裏面の申請書、若しくは右記の2次元コードからお願いします。



こちらから
申し込めます

対象建築物

- ・昭和56年5月31日以前に建てられたもの
- ・木造2階建て以下のもの
- ・住宅（一戸建て住宅、共同住宅又は長屋（店舗等の用途を兼ねるものを含む））
- ・木造在来工法のもの

『**無料相談員派遣**』の御案内
既に耐震診断士を派遣した方は、**無料の相談員派遣制度**をご利用いただけます。診断士が耐震改修等についてご相談に乗ります。詳細は**防災まちづくり推進課**へお問い合わせください。

支援制度② 木造住宅耐震改修助成制度

川崎市が**耐震改修等にかかった費用の一部を助成**します。

市民税が非課税である世帯	その他の世帯
最大 150万円 を助成	最大 100万円 を助成



制度に
ついては
こちらへ

対象建築物 支援制度①と同様

支援制度③ 耐震シェルター等設置助成制度

川崎市が**耐震シェルター等設置にかかった費用の一部を助成**します。

耐震シェルター	防災ベッド
最大 30万円 を助成	最大 10万円 を助成



制度に
ついては
こちらへ

住まいの耐震化でお悩みの方は、
川崎市役所防災まちづくり推進課へ
お問い合わせください。

電話：044-200-3017 メール：50bomati@city.kawasaki.jp



コピーして御使用ください

※こちらは①診断士派遣制度の申請書です。

②耐震改修助成制度、③耐震シェルター等設置助成制度に関するお申込みについては、お電話にてお問合せください。


第1号様式（第5条関係）

川崎市木造住宅耐震診断申請書

年 月 日

(あて先) 川 崎 市 長

川崎市木造住宅耐震診断士派遣事業実施要綱の規定に基づく耐震診断を受けたいので、同要綱第5条第1項に基づき、次のとおり申請します。

申請者 ※所有者でない場合はその関係をチェックしてください。	住所 (必須)	〒 ー		※原則として、住民票に登録されているもの
	ふりがな			
	氏名 (必須)			
	電話 (必須)	()		
	所有者との関係 (必須)	<input type="checkbox"/> 本人 <input type="checkbox"/> 配偶者 <input type="checkbox"/> 一親等の親族(続柄:) <input type="checkbox"/> 所有者から委任を受けた者(委任状を添付してください)		
申請建築物	建物所有者 (必須)	※申請者と同一であれば記入不要です。		
	建物住所 (必須)	川崎市	区	(住居表示)
	建物所在地(注)	川崎市	区	(地番表示)
	家屋番号(注)			
	(注)建物所在地・家屋番号については、固定資産税の納税通知書(右図参照)を御確認下さい。不明の場合は未記入でも受付可能です。			
対象建築物 チェック リスト ※右のすべてに該当する必要があります。	建物用途 (必須) (いずれかにチェック)	<input type="checkbox"/> 一戸建ての住宅 <input type="checkbox"/> 兼用住宅 <input type="checkbox"/> 長屋 <input type="checkbox"/> 共同住宅		
	建築年月日 (必須)	<input type="checkbox"/> 昭和56年(西暦1981年)5月31日以前に着工 (対象外: 上記以降に新築工事に着工) 新築: 昭和 年 増築: 昭和 / 平成 / 令和 年		
	規模・工法 (必須)	<input type="checkbox"/> 木造2階建て以下で在来軸組工法 (対象外: 一部鉄骨造等の混構造・2×4工法・パネル工法)		
市への連絡事項がありましたら、こちらに御記入下さい。				受 付
※ 申請は下記住所への郵送でも受付けています。 〒210-8577 川崎区宮本町1番地 TEL: 044-200-3017 まちづくり局 防災まちづくり推進課 耐震化支援担当				